

# 令和2年度 三重短期大学 入学試験実施概要(特別入試)

## 1 募集人員・入学試験

※詳細については、後日発行する入学試験種別ごとの募集要項を参照してください。

### (1) 関連分野特別選抜による入学者募集

学科・専攻・コース		募集人員	出願期間(*1)	試験日	合格発表	試験科目	入学手続期間
生活科学科	生活科学専攻 生活福祉・心理コース	5名程度	令和元年 9月4日(水) ～ 9月10日(火)	令和元年 9月21日 (土)	令和元年 9月27日 (金)	書類審査 面接	【第1回手続： 入学料等納入】 令和元年 10月11日(金) まで  【第2回手続： 関係書類提出】 令和元年 10月18日(金) 必着
	生活科学専攻 居住環境コース						

\*1：郵送による出願の場合、出願期間内に必着とします。注意してください。また、直接持参する場合、出願期間中(土、日を除く)の午前9時から午後5時まで本学学生部窓口で出願書類を受領します。

### (2) 推薦による入学者募集

学科・専攻・コース		募集人員	出願期間(*1)	試験日	合格発表	試験科目	入学手続期間	
法経科 第1部	法律コース	50名程度	令和元年 11月1日(金) ～ 11月8日(金)	令和元年 11月23日 (土)	令和元年 11月27日 (水)	書類審査 小論文 (*2) 面接	【第1回手続： 入学料等納入】 令和元年 12月13日(金) まで  【第2回手続： 関係書類提出】 令和元年 12月20日(金) 必着	
	経商コース							
生活科学科	生活科学専攻 食物栄養学専攻	20名程度						
	生活科学専攻	生活福祉・心理コース						45名程度
		居住環境コース						
法経科第2部		30名程度		令和元年 11月24日 (日)		書類審査 面接		

\*1：郵送による出願の場合、出願期間内に必着とします。注意してください。また、直接持参する場合、出願期間中(土、日、祝・休日を除く)の午前9時から午後5時まで本学学生部窓口で出願書類を受領します。

\*2：小論文の出題形式は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる」形式で行います。

#### ※ 津市特別推薦枠

本学の地域社会に対する使命にかんがみ、上記募集人員の内、次に掲げる人員を上限に津市特別推薦枠を設けます。

[法経科第1部：20名、生活科学科食物栄養学専攻：10名、生活科学科生活科学専攻：20名]

### (3) 社会人特別選抜による入学者募集

特別選抜区分	募集学科・人員	出願期間(*1)	試験日	合格発表	試験科目	入学手続期間
社会人	生活科学科 生活科学専攻 若干名	令和元年 11月1日(金) ～ 11月8日(金)	令和元年 11月23日 (土)	令和元年 11月27日 (水)	書類審査 小論文 (*2) 面接	【第1回手続: 入学料等納入】 令和元年 12月13日(金) まで  【第2回手続: 関係書類提出】 令和2年 3月12日(木)～ 3月26日(木) 必着
	法経科第2部 30名程度	令和2年 2月21日(金) ～ 2月28日(金)	令和2年 3月8日 (日)	令和2年 3月11日 (水)	書類審査 面接	【関係書類提出】 令和2年 3月12日(木)～ 3月26日(木) 必着  ※合格通知書を受領後、関係書類提出までに、あらかじめ入学料等を納入すること。

\*1: 郵送による出願の場合、出願期間内に必着とします。注意してください。また、直接持参する場合、出願期間中(土、日、祝・休日を除く)の午前9時から午後5時まで本学学生部窓口で出願書類を受領します。

\*2: 小論文の出題形式は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる」形式で行います。

## 2 特別選抜による入学者募集内容等

### (1) 関連分野特別選抜による入学者募集

生活科学科生活科学専攻のみで行う選抜試験です。

ア 受験資格 次の条件のすべてに該当することを要します。

●生活科学科 生活科学専攻

(ア) 高等学校もしくは中等教育学校(国・公・私立、全日・定時・通信制を問わない。)において、福祉、建築、居住、デザイン、環境のいずれかを中心に学習する学科もしくはコースを、令和2年3月に卒業見込の者。

(イ) 人物、学業ともに優れている者。(ただし、学業については評定平均値3.5以上であること。)

(ウ) 合格した場合、必ず入学できる者。

イ 選抜方法

書類審査、面接

※本学指定の学習計画書の提出が必要です。

### (2) 推薦による入学者募集

一般公募推薦です。

ア 推薦条件 次の条件のすべてに該当することを要します。

●法経科第1部・生活科学科

(ア) 高等学校もしくは中等教育学校(国・公・私立、全日・定時・通信制を問わない。)を令和2年3月に卒業見込の者。

(イ) 人物、学業ともに優れている者。(ただし、学業については評定平均値3.5以上が望ましい。)

(ウ) 学校長の推薦を得た者。

(エ) 合格した場合、必ず入学できる者。(法経科第2部との併願可。)

※津市特別推薦枠

津市特別推薦枠で出願する者は、上記(ア)から(エ)に加え、次の条件に該当することを要します。ただし(イ)における評定平均値は3.3以上が望ましいものとします。

「入学の日(4月1日)の1年前から引き続き津市内に住所を有する者、またはその者の配偶者もしくは一親等の親族である者」

●法経科第2部

(ア) 高等学校もしくは中等教育学校(国・公・私立、全日・定時・通信制を問わない。)を令和2年3月に卒業見込の者。

(イ) 学校長の推薦を得た者。

イ 推薦可能人員

津市特別推薦枠かどうかにかかわらず、1校あたりの推薦人員に制限はありません。

ウ 推薦入試の選抜方法、配点

法経科第1部 : 小論文 50点、面接(調査書を含む) 50点 (100点満点)

生活科学科 : 小論文 50点、面接(調査書を含む) 50点 (100点満点)

法経科第2部 : 面接(調査書を含む) 100点 (100点満点)

※ 法経科第2部は本学指定の学習計画書の提出が必要です。

(3) 社会人特別選抜による入学者募集

ア 出願資格 大学入学資格を有し、令和2年3月31日までに22歳に達する者。

イ 選抜方法 選抜方法は、次の方法による結果を総合的に判断して行います。

●生活科学科

(ア)書類審査 (イ)小論文 (ウ)面接

●法経科第2部

(ア)書類審査 (イ)面接